

遠隔指導について

< 遠隔指導受講上の注意点 >

- ① 通常来所して指導を受けている方が遠隔指導を受けられるのは、「来所できない週のみ」可です。
- ② 通所せず、すべて遠隔で受講する方は、「毎週受講」可です。

上記の①.②いずれの場合でもお月謝は同じです。お支払いは来所時に持参、又は銀行振込となります。

< 遠隔指導の受け方 >

LINE / MAIL / 郵送 ※FAX は不可 場合によって Skype を使用

送信（または郵送）していただくもの

1. モチーフ（描く対象物）の写真（想像画の場合はなくても大丈夫です）
2. 制作途中の作品の写真（なるべく明るい場所で高解像度で撮影して下さい）

LINE・MAIL 送信の時間帯と返信について

曜日・時間にかかわらず送信は随時行って頂いて結構です。ただし、受信した時間によっては返信が翌日になるなど、即時対応はできないものとご了承ください。特に木・金は返信ができない確率が高いです。

指導の回数と方法

1 週間に 1 回・2 作品までとします。LINE・MAIL での 1 回のやりとりは、研究生「送信」→指導者「返信」の 1 往復ではなく、その時点で互いの意図が伝わる、他質問への対応など一連のコミュニケーションが完了するまでを指します。テキストの他、送信していただいた写真にペンタブ等で添削描きこみを入れて返信することもあります。郵送の場合は、研究所側が郵送で返信を行って 1 回とします。

自宅でデッサンする場合の照明環境

室内のシーリングだけで明暗が捉えにくい場合は、デスクライトやスタンドライトなどで光の方向や強さを補うなど、照明環境を整えて下さい。自然光で描く場合は、南側の窓からの直射日光は避け、北側の窓の光を利用すると良いです。

その他の連絡手段

Skype アカウント：「三田絵画研究所」または「information.e-mail@mitaken.com」で検索すると出てきます。リアルタイムでの指導は、双方の都合が合う場合のみ使用します。通常はあまり使用しません。